



— 劇場が、街と世界をつなぐ —

劇団「青年団」の新たな本拠地。円山川の美しい景色を臨む小さな劇場から、色々な話題をお届けします。

ロビーから見える木々が赤や黄色に色づき始めたかと思った途端、風の匂いがすぐそこまで訪れている冬の気配を知らせてくれています。但馬のみじか〜い秋ももうすぐ終わりですね。でも、劇場は芸術の秋真っ盛り！と言わんばかりにイベント盛りだくさんでした。今月も読み応えたっぷりの江原河畔劇場通信をどうぞご覧ください。

## さいきんのできごと

### 『ちっちゃい姫〜』大牟田市公演

『ちっちゃい姫とハカルン博士』の公演を大牟田市内の幼稚園、保育園、小学校の6箇所で行いました。2歳〜小学校1年生までの園児、児童総勢332人に観てもらいました。子どもたちからは、「クイズがたくさんあって楽しかった」「色々な物を測っていて、大きさを知ることができたよかった」などの声がたくさん寄せられました。



### 演劇人コンクール上演審査

11月9日(土)・10日(日)に演劇人コンクール上演審査が行われ、東京、大阪、沖縄と全国各地から、1次審査を通過した4団体が参加しました。今年は18年間出ていなかった最優秀演出家賞も決まりました！（西田悠哉さん『マッチ売りの少女』）受賞者には、その後2〜3年の期間を念頭に継続的な支援が行われます。江原から育つ新たな才能を楽しみに見守っていただければと思います。

### 『サンタクロース会議』小学生観劇

子ども参加型演劇「サンタクロース会議」の季節が今年もやってきました。劇場にセットを組んで、ロビーに飾りつけも行って、ERSTはすっかりクリスマス仕様になっています。11月18日(月)〜22日(金)まで、豊岡市内各地の小学校に通う小学2年生が江原河畔劇場にやってきて、会議に参加してくれます。今年は一切どんな会議が繰り広げられるのでしょうか、とっても楽しみです！

### 定期避難訓練で日頃の備えを

気持ちの良い秋晴れの11月14日の昼下がりに避難訓練をしました。私（島田）が劇場のキッチンで天ぷらを揚げていたら出火したという想定で、しっかりと初期消火訓練、避難経路の確認、避難場所の確認などをしました。



江原河畔劇場は木造建築なので、充分過ぎるほど火の取り扱いには気を付けたいと改めて職員一同気を引き締めました。火の用心！

## 《劇場の人人》Vol.18

劇団拠点が東京から豊岡に移転して早4年半。移住した劇団員も少しずつ増えました。今月からタイトルを『劇場の人人』として、劇場にまつわる人人の知られざる横顔を紹介していきます！リニューアル第1弾目の今月は、劇場職員の【鐘築夏海】さん。昨年からはERSTで働いてくれています。SNS作成からもみほぐしマッサージまでオールマイティな夏海さんに皆お世話になってます！

#### ☆趣味

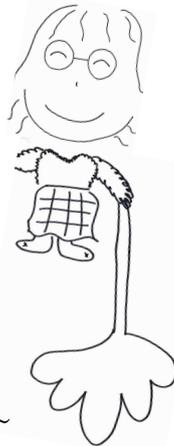
「編み物とか、絵を描くとか、ドラマを見たり、ゲームしたり。飽きっぽいので大体この3つを行ったり来たりしてます！」

#### ☆ハマっていること

「キャンプ！最近神鍋のキャンプ場でキャンプご飯を食べる会をしました！」

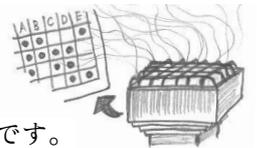
#### ☆ひとこと

「大体いつも江原河畔劇場にいます！豊岡に来て1年半！インドアも、アウトドアも行けちゃう私です！お友達募集しています〜江原河畔劇場に遊びに来てください！」



## 劇場マメ知識

演劇の公演等において進行表のことを「香盤表」といいます。「香盤」には、出演する俳優全員の役名や、出ハケ（登場・退場する場面）の一覧などが書いてあり、どのシーンでどの俳優や道具が登場するのか、といったことが一目でわかるようになっています。この「香盤」、仏教の世界に由来する言葉。四角い升目の中にお線香を立てる穴が開いた台のことなんです。演劇の香盤表も升目になっていて、それぞれの役の出番のシーンに丸が書いてあります。つまり升目の中に丸がある様子が似ていたことから「香盤」と呼ばれるようになったそう。誰がこんな上手いこと名づけたんでしょうね〜！



## 2024年度版『転校生』いよいよ始動！

新たなメンバー10名が加わり、25名で上演する本公演に向けて動き出した、たじま児童劇団中高生の部。配役発表が終わり、さっそく台本を開き、自分の役のセリフにチェックをつけるメンバーの姿が！ついに来年1月の本公演に向けて、スタートを切りました！

